

第 3 部 後期基本計画

第 3 部 後期基本計画

1. 施策体系図

将来像

「豊かさ」と「しあ

基本目標	1	2			3			4														
	多様性を認め合い、誰もが活躍できるまち	みんなのでさえあい健康やかに暮らせるまち			子どもの個性と力がのびのび育つ教育のまち			一人ひとりが学び、高め合うまち														
基本施策	1	2			3			4			5			6			7			8		
	一人ひとりが大切にされ活躍できるまちづくり	健康長寿のまちづくり			みんなのでさえあう福祉のまちづくり			安心して子育てができるまちづくり			次代を担う人材を育むまちづくり			主体的に学び合い、学びを生かすことができ るまちづくり			文化・芸術・スポーツ活動に熱心なまちづく り			安全・安心で心穏やかに暮らせるまちづくり		
施策	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18				
	人権尊重・共生社会の実現	健康づくりの推進	地域医療支援体制の推進	予防の推進	生きがいづくりと介護	高齢者福祉の充実	障がい者福祉の充実	生活困窮者への支援	切れ目のない子育て支援の充実	特色ある教育の推進	家庭や地域社会で輝く子どもの育成	多様な生涯学習の推進	文化・芸術・交流活動の推進と継承	スポーツ活動の充実	防災体制の充実	消防・救急体制の充実	交通安全対策の推進	消費生活の安全確保と意識向上				

2. 後期基本計画の構成

基本目標（分野別総合政策における目標）単位の目指す姿を記載しています。

各施策を進めるにあたってのまちづくりの基本指針（3つのチャレンジ指針）について記載しています。

施策ごとに関連するSDGsアイコンを表示

施策単位で「市民」・「企業」・「活動団体」・「行政」が共創により目指す姿を記載しています。

目指す姿の効果・成果を具体的に数値化した指標を記載しています。

3. 施策の展開

●基本目標 1 多様性を認め合い、誰もが活躍できるまち

- 性別・国籍・障がいの有無などの特性を超えて、互いに多様性を認め合い、人権を尊重し合える社会を目指します。
- 誰もが自分らしく輝ける活躍の場を持つ共生社会を目指します。

3つのチャレンジ

継承	●人権教育や男女共同参画を効果的に進めるための地域組織との連携体制
進化	●多様性を尊重し合える社会 ●インターネット上の人権侵害など人権問題への対応
学びと行動	●人権問題や男女共同参画に関する学びの深化と一人ひとりによる人権の尊重

基本 1 — 一人ひとりが大切にされ活躍できるまちづくり

施策 1 > 人権尊重・共生社会の実現

施策の目指す姿

- すべての人々の尊厳や人権が守られ、平等で差別のないまちを目指します。
- 性別、年齢、国籍、障がいの有無、文化的背景、価値観など、多様な特性を持つ人々が互いに認め合い、支え合いながら、人が人らしく、心豊かに暮らせるまちを目指します。

指標の種類	指標名	現状値（年度）	目標値（2030年）
市民意識指標	「人権が尊重される社会の実現」の重要度（%）	69.0（2025）	75.0
市民意識指標	「男女共同参画社会の実現」の重要度（%）	66.9（2025）	72.5

